

(お知らせ)

2026 年 10 月 21 日

NTT 東日本株式会社 群馬支店

株式会社バイオストックとの連携による高崎市の地域資源循環 の新たな展開について

高崎市では 2003 年より、市内の小中学校等で発生する学校給食残さの堆肥化事業が開始され、NTT 東日本 群馬支店は、長年にわたり本事業を通じた地域資源循環に取り組んできました。製造した堆肥を教育機関等へ還元することで、環境教育やごみの減量化にも貢献してきました。

(参考 URL) [高崎市学校給食残渣堆肥化事業における新たな堆肥の開発について](#)

2026 年 4 月より、本事業は NTT 東日本グループの資源循環事業会社である株式会社バイオストックへ引き継がれ、新たな体制のもとで継続されています。株式会社バイオストックでは、従来の学校給食残さの資源化に加え、地域の食品関連事業者から発生する食品残さの受け入れを開始し、バイオガス発電による再生可能エネルギーの創出や堆肥の還元など、地域資源循環のさらなる発展に取り組んでいます。

「バイオガスプラント高崎」の完成披露会について

2026 年 10 月 19 日には、地域資源循環の新たな拠点となる「バイオガスプラント高崎」の完成披露会が開催されました。同施設では、高崎市内の学校給食残さや食品関連事業者から発生する食品残さを受け入れ、再生可能エネルギーや堆肥へ転換する取り組みが進められています。また、学校、企業、行政、大学がそれぞれの役割を担いながら連携する地域資源循環モデルとして、本格的な展開が進められます。

(参考 URL) [高崎市発の地域資源循環モデル「バイオガスプラント高崎」が本格始動 | 株式会社バイオストック | 資源循環と廃棄物削減で持続可能な地域づくり](#)

今後について

NTT 東日本 群馬支店は、これまで培ってきた地域とのつながりや知見を活かし、今後も NTT 東日本グループの「地域の顔」として、地域課題の解決や持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。引き続き、地域の皆さまや自治体、企業、教育機関等との連携を通じて、地域資源循環や脱炭素社会の実現に貢献してまいります。